



主題「前へ、明日へ、世界へ」

副題「心をひとつに希望を持って、チャレンジ 2000！」

東日本区理事 清水 弘一

春の花は暖かいほど早く咲くが、その暖かさの前に寒さを経験しないと花は咲かない。と言われますが沖縄の皆さん、今年の寒緋桜はそろそろ満開でしょうか。北海道、東北、信越地方の皆さん、もうしばらく厳しい寒さが続きますが、春の足音は確実に近づいています。東日本区の皆さん、風邪が流行っていますが、どうぞご留意ください。後期半年報の報告がまとまり、前期より34名の増加となりました。私たちを取り巻く厳しい環境の中にあって多くの新入会員をお迎えしました。1月24日には、2000プロジェクト決起大会が、東京 YMCA 東陽町センターで140名の参加者を得て行われ、用意した席が足りなくなる熱気の中で行われました。ぜひこの勢いを後半に繋ぎ、それぞれの目標達成に向かって前進しましょう。

8-1 強調月間 TOF の月 (断食の時)

Time of Fast は様々な事業の中でも、ワイズの中心的な活動の一つです。世界各地のワイズメンの例会などで会員が一回の食事を抜いて、その金額相当分を献金するというプログラムです。その献金は災害の援助や開発などの国際プロジェクトに用いられます。08-09年度はジンバブエ、インド、ブラジル、アルメニア、リベリア、カリブ等の HIV/AIDS 関連、地震後の青少年ケア、職業訓練など11件のプロジェクトに用いられました。今年度の東日本区の目標は、会員人当たり 1,300 円以上 (総額 138 万円) です。国際の認定する HIV/AIDS 関連のプロジェクトは年々減ってきていますが、東日本区のエイズ啓発運動は益々盛んです。前回の区役員会では日本における活動もこの TOF 献金の一部を必要なら使えるよう決めていただきました。趣旨をご理解のうえどうかご協力をよろしくお願いいたします。なお、国際のウェブサイト載っている日本語の TOF カレンダーをお配りしますのでお役立てください。各クラブの状況に応じて毎日のコメントを変えるなど工夫して利用されることをおすすめします。

(国際・交流事業主任 辻剛)

8-2 後期半年報結果のお知らせ

今年度、後期現勢(1月1日現在)の集計がまとまり、総数1,141名、直近(2008年7月1日)比で34名増、前年同期比21名増となりました。

部名	2008・7・1	2009・1・1	直近増減
北海道部	47名	52名	+5名
北東部	135名	139名	+4名

関東東部	165名	163名	-2名
東新部	150名	156名	+6名
あずさ部	223名	223名	0名
湘南・沖縄部	112名	123名	+11名
富士山部	275名	285名	+10名
合計	1,107名	1,141名	+34名

なお、今年度上半期で55名の新入会者と21名の退会者がありましたが、今年度の目標達成に向けて、更なるご協力をお願いいたします。

8-3 後期区費納入のお願い

後期半年報に基づき、区費などの請求書を区会計・区事務所からお送りいたします。各クラブ会計さんは、2月28日(土)まで、所定用紙にてご送金くださいますようお願いいたします。

8-4 次々期国際会長に藤井寛敏君、2009~2012年国際議員に高田一彦君が当選

去る1月16日に締め切られた国際選挙において、東日本区より立候補しました藤井寛敏君(東京江東クラブ)が、2009~2010年度の次期国際会長(2010~2011年度の国際会長)に、高田一彦君(横浜クラブ)が2009~2012年度の国際議員に当選されました。皆さまのご支援に心から感謝申し上げます。なお、次期国際会計には、インド区の T.M MATHEW(マティウ)氏が、アジアエリア選出国際議員には、タイ Wichian BOONMAPAJORN 氏と韓国中央区 KIM Han-kyung 氏が選ばれました。

8-5 国際会長 V.S.Bashir 来日について

今年度の国際会長バシル氏(インド)が、3月28・29日に開催される次期会長・部役員研修会に合わせ5日間の予定で東・西日本区を訪問することが決まりました。3月27日来日し、28日東山荘に宿泊、その後、富士山 YMCA を視察して西日本区を訪問、31日に2010年横浜国際大会会場を視察して離日、台湾に向かう予定です。

8-6 第12回東日本区大会の募集開始

すでに皆さまのお手元に大会実行委員会より到着のことと思いますが、十勝大会の登録がスタートしました。今大会は、本プログラムが1日で終了いたします。2日目は、初夏の北海道を存分にお楽しみください。なお、6月13日(土)の代議員会、メネットアワー、ユースの集いは、午前11時から開会されますが、当日東京方面より航空便を利用される方は、便名が限られておりますのでご留意ください。便名は、JAL1151便(羽田発7時55分 とかち帯広着9時25分着、6月の時刻は若干変わる可能性があります)です。

8-7 アジアユースコンボケーション 2009 参加者募集について

第23回アジアエリア大会は本年7月31～8月2日までスリランカ・コロンボで開催されます。大会前の29日より8月2日までの5日間は、アジアユースコンボケーション(AYC)がコロンボ近郊で開催されます。今後登録費用の若干見直しが見込まれますが、各クラブ会長さんのご推薦をお願いいたします。締切は3月23日(月)です。なお、アジアエリア大会に係るツアーの企画が旅行会社より出ておりますので、ご覧ください。

8-8 お年玉当選切手シートの収集にご協力を

東日本区の「CS・Y サ・ASF 資金」の原資となりますお年玉当選切手の収集にご協力ください。4等切手シートの当選番号が発表されました。献金額は一人当たり1,250円以上、全クラブ達成が目標です。1,250円の上乗せとして送られてきたお年玉切手は、ポイントとして加算され表彰の対象となります。

当選番号:下2ケタ 94・46

8-9 パレスチナ・ガザ YMCA への支援募金

昨年12月末に勃発したイスラエルのパレスチナ・ガザ地区への攻撃では、パレスチナ人死亡者が1,300人を超え、5,000人以上が負傷し、その半数近くが子ども、青年です。現在、戦闘は停止されていますが、ガザ YMCA では、家や家族を失い、学校で避難生活を続けている約1万人の市

民のための支援活動を行っています。東日本区は、日本 YMCA 同盟を通じて支援募金活動を実施いたします。皆さまのご支援をお願い申し上げます。

8-10 ワイズ感謝デーについて

日本 YMCA 同盟東山荘では、毎年恒例のワイズ感謝デーを、来る2月21日(土)22日(日)に実施します。東西日本区の交流の場として、また東山荘のプログラム(クラフト、ネイチャープログラム、ミニコンサート、オークション、そばうちなど)をお楽しみください。お申込は直接東山荘までご連絡ください。

8-11 2010年横浜国際大会基調講演者内定

国際大会準備委員会(HC)では、かねてより大会の目玉というべき講演者を数名にしばり交渉を続けてまいりましたが、このたびご本人の内託を得てHCとして決定し、現在ICCの正式承認を待っているところです。講演者は「枝廣淳子」氏です。枝廣氏は、環境ジャーナリストとして活躍されており、同時通訳者でもあります。

アメリカ元副大統領アル・ゴア著の「不都合な真実」の翻訳者としても名が知られています。

8-12 区チャレンジ2000決起大会を開催

去る1月24日(土)東京 YMCA 東陽町センターで、東日本区2000プロジェクト委員会とEMC事業委員会の共催で、「チャレンジ2000決起大会」が行われました。140名の参加者があり、用意された資料、椅子が足りなくなるほどでした。第1部は全体会、第2部は分科会、第3部はまとめ、シュプレヒコール、懇親会と続けました。第1部では、甲府クラブ・平原貞美さんより「EMC・甲府クラブの戦略 たくましいクラブ作りとは」と力強い発題があり、参加者に感銘を与えました。

8-13 訃報

永年にわたるワイズへの功績でエルマークロー賞、東日本区奈良傳賞を受賞された東京クラブ・辻村克己さんが、1月14日(水)午前、召天されました。享年88歳。

三島クラブチャーターメンバーの杉澤直様が1月27日午前に逝去されました。心からご冥福をお祈りいたします。

8-14 1月は14名の方が入会されました

札幌：笠谷由紀子さん、川上雅貴さん

安田誠子さん、山田雄治郎さん

十勝：森田博之さん、東京：小田裕正さん

横浜とつか：上田静江さん、蓼沼孝子さん

沼津：藤森泰行さん、坂口広貴さん

熱海：日吉浩之さん、草柳義則さん

三井敏正さん

富士：三浦令教さん